

いつもお世話になります。首相交代でにわかに脚光を浴びた「どじょう」。「柳の下にいつも泥鰌（どじょう）はいない」といえば、偶然の幸運など何度も起きるものではないという例えです。一度うまくいったからといって、同じやり方でまた成功するとは限りません。「チャレンジ、そしてまたチャレンジ！」の連続ですね。

今を生きる

先人の言葉

やそみなるはれ
やらなるわから
しまへんで

サントリー創業者であり、国産ウイスキーの父である鳥井信治郎の言葉。最初は誰でも初心者で腰が引けているが、最も危険なのは怖がって何もしないことである。

P.F. ドラッカーに見る成功のキーワード

成功のキーワード：【優先順位の5原則】

組織の第一の目的は成果を出すことです。そのためには「優先順位」と「劣後順位」を決めることが重要だとドラッカーは述べています。劣後順位とは、優先順位の反対で「やらないことを明らかにすること」。ドラッカーは以下5つのポイントを挙げています。

1. 過去ではなく未来を選ぶ／過去に成果があったことに固執せず、今後の市場環境や顧客ニーズに合った仕事を選ぶことが大切です。
2. 問題ではなくチャンスに焦点を合わせる／問題よりもチャンスに目を向け、仕事のやり方を変えることで問題自体も解決します。
3. 横並びではなく独自性を持つ／横並び意識や他社を追従することは今日のような経営環境では危険。独自性を重視しましょう。
4. 変革をもたらすものに照準を合わせる／「前例があるもの」「無難なもの」から「新たな価値を生み出すもの」「業務改善につながるもの」へと、たとえ困難なことでも変革を目指すことが重要です。
5. やらないことを決め定期的に廃棄する／成果が出なくなったもの、生産的でないものなどやらないことを明らかにし、やると決めた仕事以外は廃棄するように徹底します。

優先順位と劣後順位に関して「重要なのは分析よりも勇気だ」とドラッカーは述べています。「決断力」が重要なのですね。
参考：「経営者の条件」「プロフェッショナルの条件」、すべてダイヤモンド社



今さら聞けない 経済用語

【今月の教えてキーワード：赤字国債発行法案】

国債とは国の歳入不足を補うもので「建設国債」と「赤字国債」の2種類がある。建設国債は道路や橋、港湾など社会インフラ整備のために不足な資金調達を目的に発行し、赤字国債は建設国債を発行しても歳入不足が見込まれる場合に用途を決めることなく発行できる。これを発行するための1年限りの法案のことを赤字国債発行法案（正式には「公債の発行の特例等に関する法律案」といい、一般法案として成立させる必要がある。

365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【「美味しい鍋」は社長のさじ加減ひとつ】

鍋の美味しい季節になりました。鍋と聞いて俄然張り切るのが「鍋奉行」です。食材、ダシの取り方、具を入れる順番や味付け、火加減、食べるタイミングまで世話を焼き、すべてにひと言モノ申さない気がすまない性質（タチ）の人を誰が「鍋奉行」と名付けたのか知りませんが、言い得て妙なネーミングです。

「確かにいるな～。そういう人!」と笑っているあなた、鍋のない所で鍋奉行になっていませんか。

口では「任せたぞ」と言いながら、結局は1から10まで指示してしまう。社員の仕事に口を出しすぎる社長は、潜在的な鍋奉行かもしれません。経験が浅いから心配で任せてはおけない。何かあったら困るからいちいち目を光らせる。それはその通りだとして、考えてみたいのは「口の出し方」です。

人間の脳は不思議なもので、手をかけすぎるとスキルはアップしても意欲は低下するようにできているそうです。社員を事細かくチェックして世話を焼けば「美味しい鍋」になると思いきや、仕事の場合そうはいかないのです。まずは任せてみる。その一方で仕事を進めながらやり方を教えていくというさじ加減。仕切りたがりの鍋奉行にはストレスかもしれませんが、人を育てるとはそういうことでしょう。



この夏、あるお祭りで、みこしの音頭をとる人を見て外国人が「ナベブギョウ!」と叫びました。その外国人は、「先頭に立ってみんなを仕切っている人=鍋奉行」だと思ったのでしょうか。鍋奉行も世界的になったものです。

みこしの音頭をとるのは社長ですが、鍋奉行になってはいけません。フランスの詩人アラゴンはこう言っています。「教えるとは希望を語ること。学ぶとは誠実を胸に刻むこと」。社員の仕事に口を出す回数を減らし、その分、熱く希望を語ってみませんか。社員に明日をイメージさせるのは社長の大事な仕事です。

希望のもとに明日をイメージできる社員が増えれば、いずれ「美味しい鍋」ができることでしょう。



トレンドを斬る!

新幹線や飛行機より格安で、かつてより若者中心に人気のある長距離高速バス。窮屈なイメージが強かった夜行バスが進化を

遂げて利用者が急増しています。席数を減らして乗客一人当たりのスペースを広げるとフラットシートやビデオを完備した個室タイプの高級車両が登場し、電源や無線LANに対応した車両はビジネスマンにも大好評です。女性専用車両の運行で女性客の利用も増えています。「安さ」以外の「付加価値」が新たな需要を呼び起こしているようですね。



今月のオススメの逸品



顔文字専用スタンプ

顔文字専用の回転スタンプ『kaioiro-カオイロ』は、2000種類以上の顔文字が作れます。ポン!とひと押しすれば、無機質で冷たい社内メモに温かさが生まれます。場合によっては名刺に使っても面白いですね。

カオイロ

検索

元氣と氣づきを提供する

豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所♥♥♥

豊島区池袋2-60-7ルート池袋第3ビル4階

電話: 03-3988-8820 FAX: 03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>

[mail: info@satousigeru.jp](mailto:info@satousigeru.jp)